

Course number		U-LAS02 10007 LJ36					
Course title (and course title in English)		国語国文学 I Japanese Philology and Literature I		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,SANO HIROSHI	
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		Arts, Literature and Linguistics(Foundations)	
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Lecture (Face-to-face course)	
Year/semesters		2025・First semester		Number of credits		2	
Days and periods		Tue.5		Target year		All students	
Eligible students		For all majors					
[Overview and purpose of the course]							
日本文学における代表的な古典から、とくに萬葉集を講読する。萬葉集全二十巻を巻毎に取り上げつつ、和歌を抄出して講読している。各巻の概要や部立てのあり方、歌学における萬葉歌の享受史に触れながら、日本古典研究の基礎的な知識の習得を目的とする。ゆったりと萬葉歌の鑑賞を行う予定である。今期は巻15から16の作品を取り上げる。							
[Course objectives]							
萬葉集についての基礎的な知識を習得し、和歌史研究のオーソドクスな観点と方法について説明できること。							
[Course schedule and contents)]							
1 萬葉集について 2 萬葉集の注釈書類概説 3 巻15・3723～中臣宅守の流刑の原因 4 巻15・3723～中臣宅守の流刑の原因 5 生別と死別の境界 死ぬことと逢えぬこと 6 生別と死別の境界 知らされぬ死 7 「挽歌」の変容と文芸意識 8 「挽歌」の変容と文芸意識 9 防人歌のこと 防人は還ったか 10 行路死人歌のこと 11 巻15 狭野茅上娘子の歌から始まる意味 遣新羅使人歌群との重なり 12 巻15の文芸意識 13 巻15の文芸意識 14 まとめ 15 フィードバックと補足							
[Course requirements]							
None							

Continue to 国語国文学 I (2)							

国語国文学Ⅰ(2)

[Evaluation methods and policy]

講義内容を踏まえた基礎的な事項の確認試験を行う（60％）。時折、講義中に小テストを行うほか、授業への積極的な参加度（40％）を総合的に加味して評価する。

[Textbooks]

井手至、毛利正守『新校注 萬葉集』（和泉書院）ISBN:978-4757604902

坂本信幸、毛利正守『萬葉事始』（和泉書院）ISBN:978-4-87088-728-2

受講者が上記のテキストを持参しているものとして講義を行う。

[References, etc.]

（References, etc.）

小島憲之他『新編日本古典文学全集 萬葉集』（小学館）ISBN:978-4096580066

佐竹昭広他『新日本古典文学大系 萬葉集』（岩波書店）

[Study outside of class (preparation and review)]

プリントを配付するが具体的な語釈や文法事項については、各自で注釈書類、参考文献を一読しておくこと。

[Other information (office hours, etc.)]

木曜日4限をオフィスアワーとする。会議等で不在の場合があるので、必ず事前に確認をすること。